

おいしい ボタニカル・アートの世界

しずび出前講座

(全2回)



ウィリアム・フッカー《リンゴ「デヴォンシャー・カレンデン」》1818年
個人蔵 Photo Michael Whiteway

静岡市美術館では「英国キュー王立植物園
おいしいボタニカル・アート 食を彩る植物
のものがたり」展を開催します。

英国発展の歴史の中で、この地に古くから自生
した野菜や果物、国民的飲料となった紅茶をは
じめ、英国が世界進出を進める中で新たにもた
らされた植物には、さまざまなエピソードが生
まれました。本講座では目で見ても「おいし
い」ボタニカル・アートと、植物にまつわる物
語を紹介しながらイギリスの食文化の歴史をた
どります。

第1回は薫科生涯学習センターにて講義、
第2回は静岡市美術館で展覧会を鑑賞します。

🍎 第1回 5月 9日(火) 10:00~11:30

講義：展覧会の作品について学びます。(会場：薫科生涯学習センター 第3集会室)

🍎 第2回 5月 16日(火) 10:00~11:30

「英国キュー王立植物園 おいしいボタニカル・アート 食を彩る植物のものがたり」
展示解説・鑑賞 (会場：静岡市美術館(葵区紺屋町))

講師：太田 紗世(静岡市美術館学芸員)

対象：どなたでも 15人

会費：無料 ※但し第2回は別途観覧料がかかります

※当講座の受講者は下記の料金(団体料金)でご覧いただけます。

(一般1,100円、大高生・70歳以上700円、中学生以下無料)

申込：4月18日(火)10:00~、電話で薫科生涯学習センター(054-278-4141)
に申込みください。(申込順)

◆お申込・お問い合わせ

薫科生涯学習センター 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町 5-9

TEL:054-278-4141 ホームページ <https://sgc.shizuokacity.jp/>



●展覧会概要●

「英国キュー王立植物園

おいしいボタニカル・アート 食を彩る植物のものがたり」

会 期：2023年4月8日（土）～6月4日（日）

休 館 日：毎週月曜日(ただし5月1日(月)は開館)

開館時間：10:00-19:00(展示室入場は閉館の30分前まで)

静岡市美術館では英国キュー王立植物園の協力のもと、野菜や果物、ハーブやスパイス、お茶などの植物画をはじめ、食卓を飾るティー・セットや当時のレシピ帖などを紹介する「英国キュー王立植物園 おいしいボタニカル・アート 食を彩る植物のものがたり」展を開催します。18-19世紀に描かれた野菜や果物、ハーブやスパイス、お茶などの植物画をはじめ、食卓を飾るティー・セットや当時のレシピ帖ほか資料類など約200点を紹介し、新たな植物の発見が英国の食文化にもたらした影響とその発展の歴史をひも解きます。



インド(カンパニー・スクール)の画家《チャの木》19世紀初め キュー王立植物園 ©The Board of Trustees of the Royal Botanic Gardens, Kew

<交通案内>

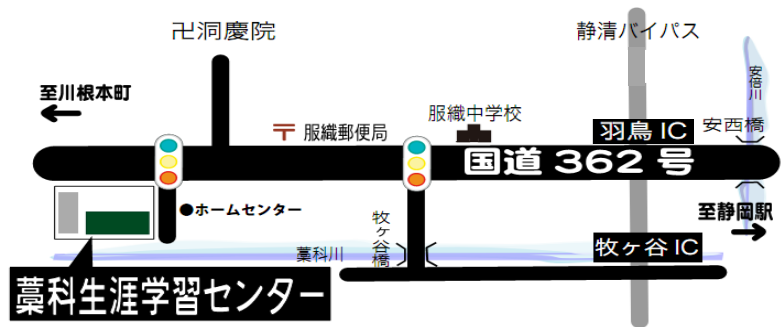
◆しずてつバス

静岡駅北口3番乗り場から「藁科線」に乗車、「藁科学習センター」下車

◆車

国道362号線、静清バイパス羽鳥インターチェンジを川根本町方面へ直進、約2.5km、左側の建物

※駐車場には限りがございます。公共交通機関等での来場にご協力ください。



※当日は検温の実施、マスクの着用をお願いいたします。

※体調不良(平熱比1度超過の発熱、咳、のどの痛み、強いだるさ等)の場合及び講座2週間以内に感染拡大地域への訪問歴のある方や、新型コロナウイルスの感染が疑われる同居家族や身近な知人、陽性と判明された方との濃厚接触がある方は、参加をご遠慮ください。

※個人情報につきましては、必要に応じて保健所等の公的機関に情報提供を行う場合があります。